

平成21年6月22日

三次元物理探査船「資源」のケーブル切断について（第4報）

1. これまでのケーブル搜索状況

資源エネルギー庁の三次元物理探査船「資源」が曳航するケーブルと海上自衛隊の潜水艦「おやしお」の船体が接触し、ケーブルが切断された事故について、事故発生（17日）以降、当省警戒船（JOGMECが傭船している警戒船）、海上保安庁巡視船及び航空機、海上自衛隊自衛艦及び航空機により、切断されたケーブルの搜索を実施しましたが、現在まで手がかりはありません。

2. 今後の予定

これまでの搜索結果や時間経過、またケーブルが沈んでいる可能性があること、海流等の影響による搜索海域の拡大などの理由から、巡視船及び航空機により切断されたケーブルを発見することは困難となっています。

このため、海上保安庁の搜索については、20日日没時をもって巡視船及び航空機による専従の搜索から、日々のパトロールでの搜索に切り替わりました。

当省及び海上自衛隊による搜索については、継続して実施しております。

（本発表資料のお問い合わせ先）

経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部 石油・天然ガス課長 保坂

担当者： 福地、伊藤、福田

電話：03-3501-1511（内線 4641～6）

03-3501-1817（直通）